

# 『源氏物語』と〈漢〉の世界

はくきょい  
— 白居易の詩を例に —

文学部日本文学科  
講師 久保 堅一 教授

日時 2024年 12月 21日(土)  
14:00～15:30 (13:30 開場)

場所 千代田キャンパス図書館 4階 ラーニングコモンズ

対象 本学学生・卒業生・保護者・教職員・千代田区在住の方・  
本学の学びにご興味のある高校生

講師  
メッセージ

平安時代に成立した『源氏物語』は、物語文学の最高傑作といっても過言ではない名作です。作者の紫式部は中国からもたらされた漢詩文に深く親しんでおり、漢籍を重要な栄養分として『源氏物語』を創造しました。そうした〈漢〉の世界を踏まえているからこそ、この物語は傑作たりえているのでしょう。講演では、部分的ではありますが、『源氏物語』の物語世界がいかにか漢詩文を摂取して築き上げられているのかを、平安朝で大流行した唐の白居易の詩に注目してお話いたします。

参加費 無料

定員 30名  
(申込順)

申込方法 申込方法：下記の専用申し込みフォームよりご予約ください  
<https://forms.gle/fRH7zkD3nMeFAhft5>



受付締切 2024年 12月 20日(金) 15:00

